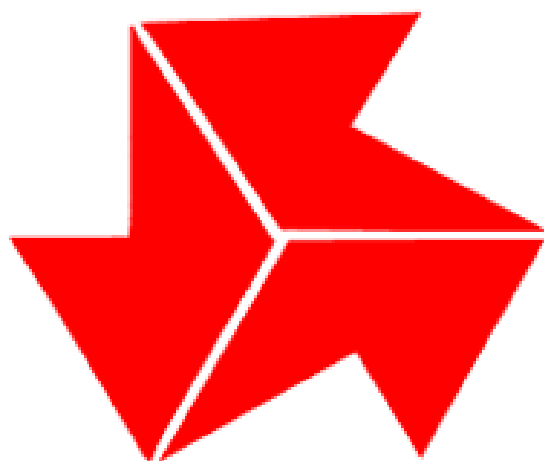


東日本大震災復興支援 ～ とどけよう スポーツの力を東北へ ～

## 第21回 鹿児島県高等学校新人ボート競技大会



期	日	平成 26 年 10 月 26 日 ( 日 )
場	所	鹿 屋 市 大 隅 湖 漕 艇 場
主	催	鹿 児 島 県 高 等 学 校 体 育 連 盟 鹿 児 島 県 教 育 委 員 会
後	援	( 公 財 ) 鹿 児 島 県 体 育 協 会 鹿 屋 市
		鹿 屋 市 教 育 委 員 会
		鹿 児 島 県 ボ ー ト 協 会
主	管	鹿 児 島 県 高 等 学 校 体 育 連 盟 ボ ー ト 競 技 専 門 部



## 大会役員

会 長	鹿 児 島 県 高 等 学 校 体 育 連 盟 会 長	山 之 口 大
副 会 長	鹿 児 島 県 高 等 学 校 体 育 連 盟 副 会 長	杉 元 羊 一
副 会 長	鹿 児 島 県 高 等 学 校 体 育 連 盟 副 会 長	近 藤 伸 子
副 会 長	鹿 児 島 県 高 等 学 校 体 育 連 盟 ボ ー ト 競 技 専 門 部 長	田 島 洋 輝
名 誉 顧 問	鹿 児 島 県 知 事	伊 藤 祐 一 郎
名 誉 顧 問	鹿 児 島 県 教 育 委 員 会 教 育 長	六 反 省 一
顧 問	鹿 児 島 県 教 育 委 員 会 保 健 体 育 課 長	鹿 倉 貢
顧 問	鹿 児 島 県 総 合 体 育 セ ン タ ー 所 長	原 口 洋
顧 問	鹿 児 島 県 体 育 協 会 専 務 理 事	高 城 国 昭
顧 問	鹿 児 島 県 ボ ー ト 協 会 会 長	前 野 義 春
委 員 長	鹿 児 島 県 高 等 学 校 体 育 連 盟 理 事 長	桑 山 靖 幸
副 委 員 長	鹿 児 島 県 高 等 学 校 体 育 連 盟 ボ ー ト 部 専 門 委 員 長	福 留 猛
委 員	鹿 児 島 県 高 等 学 校 体 育 連 盟 ボ ー ト 部 専 門 委 員	又 木 一 弘
委 員	鹿 児 島 県 高 等 学 校 体 育 連 盟 ボ ー ト 部 専 門 委 員	若 松 俊 成
委 員	鹿 児 島 県 高 等 学 校 体 育 連 盟 ボ ー ト 部 専 門 委 員	古 川 一 樹

## 競 技 役 員

競 漕 委 員 長	前 野 義 春			
競 漕 委 員	福 留 猛	又 木 一 弘	若 松 俊 成	古 川 一 樹
審 判 長	池 田 隆 之			
審 判 員	宮 川 進	林 康 裕	松 元 竜 二	前 野 淳 志
	田 中 康 太 郎	井 上 則 之	岡 山 啓	松 元 三 郎
救 護	又 木 一 弘	若 松 俊 成		
総 務	古 川 一 樹	後 藤 光	緒 方 裕 平	日 高 健 史
記 録	若 松 俊 成	坂 田 繁 政		
配 艇	福 留 猛	又 木 一 弘	後 藤 光	池 田 隆 之
水 路	緒 方 裕 平	日 高 健 史		
補 助 員	又 木 一 弘	坂 田 繁 政	若 松 俊 成	日 高 健 史
	鹿 屋 工 業 高 校 ボ ー ト 部 員	鹿 屋 高 校 ボ ー ト 部 員	鹿 屋 農 業 高 校 ボ ー	
	鹿 屋 工 業 高 校 ボ ー ト 部	鹿 屋 高 校 ボ ー ト 部	鹿 屋 農 業 高 校 ボ ー ト 部 の O B ・ O G	
	川 内 商 工 高 校 ボ ー ト 部 員	川 内 高 校 ボ ー ト 部 員		

下部

# 大会日程

平成26年10月25日(土)

9:00 配艇受付開始  
 11:00 代表者会議  
 16:00 公式練習終了  
 17:00 艇庫閉鎖

## 開 会 式

1. 開 会 宣 言
2. 大 会 会 長 挨拶
3. 審 判 長 諸 注 意
4. 選 手 宣 誓
5. 閉 式 通 告

平成26年10月26日(日)

8:00 審判役員会議  
 8:30 開 会 式  
 9:30 競 技 開 始  
 15:10 競 技 終 了  
 15:30 閉 会 式  
 (閉会式直後、顧問会、九州予選打合)  
 16:30 全日程終了

## 閉 会 式

1. 開 式 通 告
2. 成 績 発 表
3. 表 彰
4. 講 評
5. 県ボート協会会長挨拶
6. 閉 会 宣 言

# 競 漕 日 程

平成26年10月26日(日)

1	9:30	男子シングルスカル	予選A	M1×	予A	2/4
2	9:40	男子シングルスカル	予選B	M1×	予B	2/4
3	9:50	女子シングルスカル	1回目	W1×	①	4
4	10:00	男子ダブルスカル	予選A	M2×	予A	2/5
5	10:10	男子ダブルスカル	予選B	M2×	予B	2/4
6	10:20	女子ダブルスカル	1回目	W2×	①	3
7	10:20	女子クオドルプル	1回目	W4×+	①	1
8	10:30	男子クオドルプル	1回目	M4×+	①	3
休 憩						
9	12:00	男子シングルスカル	敗復C	M1×	敗復C	1/4
10	12:10	女子シングルスカル	2回目	W1×	②	4
11	12:20	男子ダブルスカル	敗復C	M2×	敗復C	1/5
12	12:30	女子ダブルスカル	2回目	W2×	②	3
13	12:40	女子クオドルプル	2回目	W4×+	②	1
14	12:50	男子クオドルプル	2回目	M4×+	②	3
昼 食 ・ 休 憩						
15	14:20	男子シングルスカル	決勝	M1×	決勝	5
16	14:30	女子シングルスカル	3回目	W1×	③	4
17	14:40	男子ダブルスカル	決勝	M2×	決勝	5
18	14:50	女子ダブルスカル	3回目	W2×	③	3
19	14:50	女子クオドルプル	3回目	W4×+	③	1
20	15:00	男子クオドルプル	3回目	M4×+	③	3

## 競漕組合せおよび結果の記録

平成26年10月26日(日)				全種目 九州大会予選					
No.	発艇定刻	種目	種別	レーン	クルー名	記録	順位	備考	艇数
1	9:30	M1×	予選A	2	新原(鹿屋工業)	4' 07"77	2		2/4
				3	三浦(川内商工)	4' 00"12	1		
				4	中塚(川内)	4' 29"78	4		
				5	中島(川内)	4' 21"34	3		
2	9:40	M1×	予選B	2	今吉(鹿屋農業)	4' 13"88	3		2/4
				3	佐貫(川内商工)	4' 21"36	4		
				4	草場(鹿屋工業)	3' 55"34	1		
				5	内和田(鹿屋)	4' 03"22	2		
3	9:50	W1×	1回目	2	大町田(鹿屋)	5' 03"44	3		4
				3	堂満(鹿屋)	5' 05"75	4		
				4	梯(川内)	4' 57"47	2		
				5	小林(川内)	4' 14"04	1		
4	10:00	M2×	予選A	1	川内 A	3' 50"41	4		2/5
				2	川内 B	4' 01"92	5		
				3	鹿屋工業 A	3' 43"85	3		
				4	川内商工 A	3' 39"78	2		
				5	鹿屋農業	3' 36"22	1		
5	10:10	M2×	予選B	2	鹿屋 A	3' 52"66	1		2/4
				3	鹿屋工業 B	4' 00"07	3		
				4	鹿屋 B	4' 16"00	4		
				5	川内商工 B	3' 59"63	2		
6	10:20	W2×	1回目	2	鹿屋 B	5' 08"78	3		3
				3	川内	4' 02"96	1		
				4	鹿屋 A	4' 16"18	2		
7		W4×+	1回目	5	鹿屋高校	4' 11"97	1		1
8	10:30	M4×+	1回目	2	鹿屋工業	3' 19"73	1		3
				3	川内	3' 24"44	2		
				4	鹿屋	3' 49"86	3		
休 憩									
9	12:00	M1×	敗復C	2	佐貫(川内商工)	4' 18"70	3		1/4
				3	中島(川内)	4' 16"84	2		
				4	今吉(鹿屋農業)	4' 08"26	1		
				5	中塚(川内)	4' 26"05	4		

10	12:10	W 1 ×	2回目	2	堂 満 ( 鹿 屋 )	荒天により中止。M2×敗復Cについては、競漕委員で話し合い、予選A・Bの結果を総合的に判断して、鹿屋工業Aを敗者復活上がりとし、同決勝5レーンに入れることを、全出場校の引率顧問の先生方にも了解を得て、決定した。	4	
				3	梯 ( 川 内 )			
				4	小 林 ( 川 内 )			
				5	大町田 ( 鹿屋 )			
11	12:20	M 2 ×	敗復C	1	川 内 B		1/5	
				2	鹿 屋 工 業 B			
				3	鹿 屋 工 業 A			
				4	川 内 A			
				5	鹿 屋 B			
12	12:30	W 2 ×	2回目	2	川 内		3	
				3	鹿 屋 A			
				4	鹿 屋 B			
13	12:30	W 4 × +	2回目	5	鹿 屋 高 校	1		
14	12:40	M 4 × +	2回目	2	川 内	3		
				3	鹿 屋			
				4	鹿 屋 工 業			
<b>昼食・休憩</b>								
15	14:20	M 1 ×	決勝	1	新原 ( 鹿屋工業 )	4' 03"34	3	5
				2	草場 ( 鹿屋工業 )	3' 56"49	1	
				3	三浦 ( 川内商工 )	4' 01"32	2	
				4	内和田 ( 鹿屋 )	4' 07"80	4	
				5	今吉 ( 鹿屋農業 )	4' 17"26	5	
16	14:30	W 1 ×	3回目	2	梯 ( 川 内 )	5' 14"49	4	4
				3	小 林 ( 川 内 )	4' 19"48	1	
				4	大町田 ( 鹿屋 )	5' 03"88	3	
				5	堂 満 ( 鹿 屋 )	5' 00"92	2	
17	14:40	M 2 ×	決勝	1	川 内 商 工 A	3' 43"40	2	5
				2	鹿 屋 A	3' 47"71	4	
				3	鹿 屋 農 業	3' 41"22	1	
				4	川 内 商 工 B	4' 05"92	5	
				5	鹿 屋 工 業 A	3' 46"96	3	
18	14:50	W 2 ×	3回目	2	鹿 屋 A	4' 13"96	2	3
				3	鹿 屋 B	5' 13"64	3	
				4	川 内	4' 12"87	1	
19	14:50	W 4 × +	3回目	5	鹿 屋 高 校	4' 14"17	1	1
20	15:00	M 4 × +	3回目	2	鹿 屋	3' 51"51	3	3
				3	鹿 屋 工 業	3' 24"15	1	
				4	川 内	3' 30"49	2	

大会結果	※1・2位は全国選抜九州予選会へ。県代表権獲得は、○付数字の11クルー。	
男子シングルスカル	①	鹿屋工業高校 草場 健太
	②	川内商工高校 三浦 瑛士
	3	鹿屋工業高校 新原 浩太郎
女子シングルスカル	①	川内高校 小林 明日香
	②	鹿屋高校 堂満 智香
	3	川内高校 大町田 友加
男子ダブルスカル	①	鹿屋高校
	②	川内高校
	3	川内商工高校
女子ダブルスカル	①	川内高校
	②	鹿屋高校A
	3	鹿屋高校B
男子舵手付きクオドルプル	①	鹿屋工業高校
	②	川内高校
	3	鹿屋高校
女子舵手付きクオドルプル	①	鹿屋高校
	2	
	3	



# 出漕クルー名簿

第21回 鹿児島県高等学校新人ボート競技大会

## 男子舵手付きクォドルプル

川内高校  
監督 坂田 繁政

シート	氏名	学年
S	新屋 拓海	2
3	東別府 雄	2
2	森田 涼太	2
B	三浦 一朗	2
C	橋口 岳史	1
補		
補		

鹿屋工業高校  
監督 後藤 光

シート	氏名	学年
S	角 柁人	2
3	新川 洋輔	1
2	尾長谷美憲	2
B	中牧 幸平	2
C	馬場 翼	2
補		
補		

鹿屋高校  
監督 日高 健史

シート	氏名	学年
S	山野 晴樹	1
3	田中健太郎	2
2	上船 友嵩	1
B	荒平健太郎	1
C	村場 弘紳	2
補		
補		

# 男子ダブルスカル

川内高校A  
監督 坂田 繁政

シート	氏名	学年
S	松田 智博	2
B	吉田 健真	1
補		

川内高校B  
監督 坂田 繁政

シート	氏名	学年
S	濱田 俊也	1
B	今屋 虎汰朗	1
補		

川内商工高校A  
監督 又木 一弘

シート	氏名	学年
S	植村 允亮	1
B	岩元 佑樹	1
補		

川内商工高校B  
監督 又木 一弘

シート	氏名	学年
S	笠神 寛樹	1
B	今田 大希	1
補		

鹿屋工業高校A  
監督 後藤 光

シート	氏名	学年
S	大津 拓未	2
B	今別府 知弘	1
補		

鹿屋工業高校B  
監督 後藤 光

シート	氏名	学年
S	駿河 祐介	1
B	松田 寛斗	1
補		

鹿屋高校A  
監督 日高 健史

シート	氏名	学年
S	小園 凌平	2
B	磯元 海帆	2
補		

鹿屋高校B  
監督 日高 健史

シート	氏名	学年
S	矢野 雄大	1
B	松園 尚都	1
補		

鹿屋農業高校  
監督 緒方 裕平

シート	氏名	学年
S	丹生 誠人	2
B	梅北 真太郎	2
補		

# 男子シングルスカル

川内高校  
監督 坂田 繁政

シート	氏名	学年
S	中塚 聖翔	1
S	中島 慧士	1

川内商工高校  
監督 又木 一弘

シート	氏名	学年
S	三浦 瑛士	2
S	佐貫 友哉	1

鹿屋工業高校  
監督 後藤 光

シート	氏名	学年
S	新原 浩太郎	2
S	草場 健太	1

鹿屋高校  
監督 日高 健史

シート	氏名	学年
S	内和田 純平	2
S		

鹿屋農業高校  
監督 緒方 裕平

シート	氏名	学年
S	今吉 海樹斗	1
S		

# 女子舵手付きクォドルプル

鹿屋高校  
監督 日高 健史

シート	氏名	学年
S	友岡 蓮奈	2
3	佐々木花音	1
2	永山未来乃	1
B	穂山晴香	1
C	永田青空	1
補		
補		

# 女子ダブルスカル

川内高校  
監督 坂田 繁政

シート	氏名	学年
S	木原 寿美	1
B	福留 優	1
補	家吉ことね	2

鹿屋高校A  
監督 日高 健史

シート	氏名	学年
S	戸田 朱香	2
B	川添 綾乃	2
補		

鹿屋高校B  
監督 日高 健史

シート	氏名	学年
S	前田 日向	1
B	柳田 百花	1
補		

# 女子シングルスカル

川内高校  
監督 坂田 繁政

シート	氏名	学年
S	小林 明日香	2
S	梯 凧沙	1

鹿屋高校  
監督 日高 健史

シート	氏名	学年
S	大町田友加	1
S	堂満 智香	1

## 【配艇について】

※ 男・女のダブルスカルおよび男子シングルスカルについては各レースの抽選時に連動して配艇する（予選配艇は25日代表者会で。敗復配艇は予選後に。決勝配艇は敗復後に。）。

他の種目は25日（土）川内地区が大隅湖到着直後に、配艇抽選を行う。

- ◆ 靴等のサイズが合わない場合は、各団体の責任で持参したものと取り替えてください（当方では準備しません）。なお、取り替えた場合は、艇返納時に確実に現状復帰してください。
- ◆ 艇を破損したり部品等を紛失した場合、各団体の責任で確実に修復（弁償）していただきます。
- ◆ 水上練習については、別紙「大隅湖航行経路（水域）及びボートコース」の指示に従ってください。

### ● 男子4×+

- ・鹿屋工業高等学校 … みやのうら4
- ・川内高等学校 … みやのうら1
- ・鹿屋高等学校 … みやのうら3

### ● 男子2×（予選のみの配艇）

- ・川内高校A … さくらじま（黄）1
- ・川内高校B … さくらじま（黄）2
- ・鹿屋工業高校A … さくらじま（黄）3
- ・川内商工高校A … さくらじま（黄）4
- ・鹿屋農業高校 … さくらじま（黄）5
- ・鹿屋高校A … さくらじま（白）6
- ・鹿屋工業高校B … さくらじま（白）7
- ・鹿屋高校B … さくらじま（白）9
- ・川内商工高校B … さくらじま（白）10

### ● 男子1×

- ・三浦（川内商工高等学校） … ビクトリア
- ・佐貫（川内商工高等学校） … ベガ
- ・中塚（川内高等学校） … ストライダー
- ・中島（川内高等学校） … デネブ
- ・新原（鹿屋工業高等学校） … ヒロミ
- ・草場（鹿屋工業高等学校） … アサミ
- ・内和田（鹿屋高等学校） … シューティングスター
- ・今吉（鹿屋農業高等学校） … メグミ

### ○ 女子4×+

- ・鹿屋高等学校 … 流星

### ○ 女子2×（決勝1回目のみの配艇）

- ・川内高等学校 … サザン白
- ・鹿屋高校A … サザン黄
- ・鹿屋高校B … ソウスイ

### ○ 女子1×

- ・大町田（鹿屋高等学校） … かごしま10
- ・堂満（鹿屋高等学校） … かごしま9
- ・小林（川内高等学校） … かごしま7
- ・梯（川内高等学校） … かごしま6

# 大隅湖航行経路（水域）及びボートコース

つり橋

衝突事故多発地点！  
1000mコース利用クルーに注意！

線審台

判定台

本部席

発艇台

高隈ダム

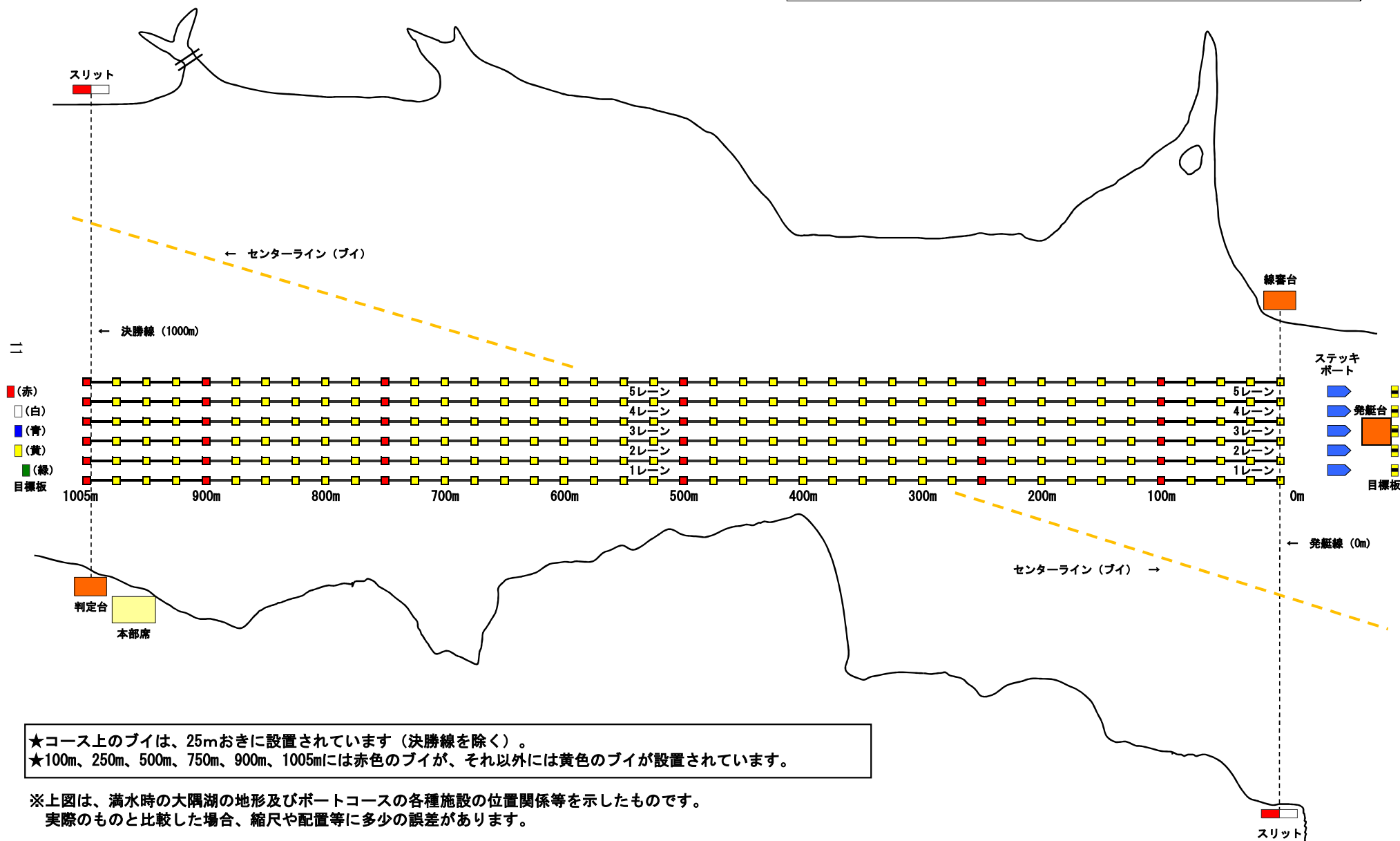
艇庫

--- センターライン（ブイ） ※右側通行厳守！

← 練習（回漕）時の航行経路

※練習配艇日と大会当日は**1000mコース利用クルーを優先**します。  
※練習（回漕）中のクルーは、図に示したように**コースを避けるように通過**するか、あるいは他のクルーがコースを利用していないことを確認の上、**速やかにコースを横切るように**してください。  
※逆漕は厳禁です。

# 大隅湖ボートコース概略図



## ★競漕規則（一部抜粋）

### 第9条

すべての競漕艇は、艇首に直径4cm以上のゴム又は類似の材質で、かつ中空でない白色のボールを取り付けなければならない。本条に違反しているクルーは出漕できない。

### 第30条

- ① クルーは、出漕に際し統一したユニフォームを用い、不ぞろいな服装をしてはならない。
- ② （※省略）

### 第32条

競漕中、回漕クルーは競漕水域の外側で、競漕の100m手前から競漕が通過するまで停止していなければならない。回漕中に本条に違反して警告を受けたクルーは、不正スタートが1度あれば除外とする。

### 第34条

- ① 出漕クルーは、発艇定刻2分前までに所定の発艇位置に着かなければならない。本項に違反したクルーは、発艇時における不利益を理由に異議を申し立てることはできない。
- ② やむを得ない理由により遅延するクルーは、あらかじめその理由を最寄りの審判員に申し述べ、審判長の許可を得なければ失格とする。
- ③ 発艇員は、発艇定刻に到達していないクルーを待つことなく発艇することができる。この場合、そのクルーを失格とする。

### 第36条

発艇員は赤旗と鐘を携行し、各艇が発艇準備を完了したことを確認したのち、次のいずれかの号令を下して発艇の合図とする。

- (1) 発艇員はレーン順に出漕クルーの名前を呼んで、ロールコールを始める。ロールコールの後、「attention（アテンション）」の予令を発し、明瞭な間をおいて赤旗を掲げ、さらに明瞭な間をおいて「go（ゴー）」の発艇号令を発すると同時に赤旗を振りおろす。
- (2) （※省略）

いずれの場合もひとたびロールコールが始まったら、各クルーは艇の方向を定めなければならない。

### 第37条

線審は、不正スタートを認めたときは、競漕を中止させるため、直ちに赤旗を振って発艇員及び主審に知らせなければならない。

発艇員及び主審は、不正スタート、又は発艇が正常に行われなかったと認めたときは直ちに鐘を鳴らし、かつ赤旗を振って競漕を中止させなければならない。

同一競漕で2度不正スタートを犯したクルーは、その競漕から除外とする。

### 第39条

- ① 競漕中、各艇は自己のレーンを進行しなければならない。他のレーンを侵害したり、他艇を妨害してはならない。

本項に違反して自己を有利にしたと認められた場合は、主審の決定に従わなければならない。

- ② 同一所属団体の複数のクルーが同一競漕に出漕し、その内の1艇が悪意で他艇に接触し



た又は他艇を妨害した、と見なした場合、主審は、その所属団体の当該レースに参加していた全クルーを除外とし、必要な場合はその全クルーの失格を審判長に具申する。

#### 第42条

主審は、クルーに進路又は操舵に関する指示を与えてはならない。ただし、下記の場合、警告を発することができる。

(1) 他艇を妨害する危険がある場合

(2) 接触を起こす危険がある場合

(3) クルーの安全および艇と装備を損傷から守るために必要な場合

(3) の時、主審は白旗を上げてクルーの注意を喚起し、操舵指示または「止まれ」の号令を掛けて、そのクルーを止めてもよい。

#### 第45条

競漕に参加したクルーは、競漕中に受けた（艇等の）損傷を理由に競漕の延期、又は無効を主張することはできない。

~~ただし、発艇区域内（発艇線より100m以内）で、クルーが艇または装備に故障が生じたことを表明したら、発艇員または主審はレースを止めなければならない。発艇区域内で起こった損傷については、主審が決定する。~~

#### 第46条

接触、又は他の原因により生じた損害は、それを引き起こしたクルーの所属団体が補償するものとする。

#### 第51条

いかなるクルーも定員を欠いて競漕に参加することはできない。ただし、競漕中、不可抗力により漕手が水中に落ちてもその競漕は有効と見なし、着順を認める。

舵手を欠いて決勝線を通じたクルーは競漕から除外とする。

スカル漕手は、落水後、自力で乗艇し決勝線通過まで漕ぎ続けた場合は着順を認める。

#### 第58条

競漕中の一般立入禁止の区域は何れも両岸に設けることを原則とし次のとおり定める。

(1) 発艇線を中心とし、上下各50m

(2) 決勝線を中心とし、上下各20m

ただし、競漕委員会が別に定めた場合はこの限りではない。

# レースにあたっての審判上の注意

鹿児島県ボート協会審判部

この大会は、公益社団法人日本ボート協会の競漕規則（平成25年8月改訂）に基づいて行なう。開催要項や航行規則、代表者会議の決定事項を遵守すること。

## 1 安全に留意し事故防止に努める

コース、練習水域、待機水域及び離接岸時等における接触・衝突事故には細心の注意を払い航行すること。天候の悪化や雷が発生した場合、大会本部の指示に従うこと。救命具の所持義務を競漕規則から削除したが、「救命具不要論」ではない。安全のガイドラインに基づき、自己の安全を保って参加されたい。

## 2 所定の手続き

各種変更手続きは、所定の手順に沿って定められた時間までに行なうこと。

例えば、急な病気・ケガを除き「棄権届」を定められた時間までに提出しないと、勝手に出漕しないものと判断し、記録上は「失格」扱いとなるので注意すること。

## 3 艇計量

この大会は、艇重量について競漕規則第10条に記載されている最低重量とする。

## 4 予備計量

本計量が立て込んでいる時を除き予備計量を認める。予備計量器が本計量器と異なる場合もあるので了承を願う。なお、予備計量は原則1回とするが、状況を判断し、大会日によって複数回認める場合もある。係員の指示に従うこと。

## 5 舵手（COX）計量

舵手（COX）の体重は、ユニフォーム（通常のレースに出る服装）を含め男子55kg以上、女子50kg以上とする。これに満たない者は、最大限10kgのデッドウェイトを舵手のそばに置かなければならない。計量は、レースのある日は必ず1回、最初に出漕するレースの2時間前から1時間前までに行う。

舵手計量所では水分摂取を禁止する。計量時の服装は出漕に用いるユニフォームとする（時計・サングラス・重いアクセサリ等は外す）。

## 6 服装

クルーは出漕に際し、アンダーシャツ・タイツ等を含め統一した服装（ユニフォーム）を用い、不揃いであってはならない。帽子・ハチマキ等については、着用する漕手・舵手は同一のものを着用すること。この場合、クルーの中に着用しない漕手・舵手がいてもかまわない。

## 7 回漕中の除外

コース周辺で回漕（練習）するクルーは、レースが来たときは必ず100m手前で艇を止め、レースが通過するのを待つこと。これに違反して審判から警告を受けたクルーは、不正スタート1回で除外となるので注意すること。

## 8 発艇部署での注意事項

前のレースが100mを通過すると発艇員は次のレースのクルーを呼び込む。その指示に従い、自己のレーンに速やかに進入すること。

発艇定刻2分前までに発艇位置（ステッキボート）に着かないと「警告」を受ける。万一、2分前に発艇したら失格となる。遅れることは、大会の運営や他のクルーに迷惑をかけることになる。

なお、艇の故障等で発艇定刻に間に合わない場合は、必ず最寄りの審判員に申し出て許可をもらうこと。ただし、申し出ても、概ね1レース分程度しか発艇定刻の変更をしない（故障で遅れたクルーは失格となる）ので、各クルーは艇・オール・リガー等十分に点検の上、レースに臨むこと。

## 9 発艇号令

【通常の場合】 ロールコール → 『アテンション』 → 『ゴー』

【クイックスタートの場合】 『クイックスタート』 → 『アテンション』 → 『ゴー』

ロールコールあるいは『クイックスタート』の号令がかかった後は、クルーは発艇猶予を求めることはできない。発艇定刻2分前になったら、いつでも発艇できるように準備をすること。なお、艇の方向を定めるのはクルーの責任であり、審判員及びウォーターマンの任務ではないので注意されたい。

## 10 救済措置の廃止（※平成25年8月競漕規則改訂）

平成25年8月の競漕規則改訂により、100m以内の艇故障（自艇・借艇は問わず）についての救済措置は廃止されたので十分注意すること。各クルーは、出艇前に艇及びオール等に不具合がないか十分に点検を行ったうえでレースに臨むこと。

## 11 レース中の注意

自己のレーンを守らず、他艇に接触・妨害をする危険のある艇に対し、主審が警告をすることがある。この場合、主審は白旗を掲げ、当該クルー名を呼ぶ。

また、衝突等の危険がある場合、特定のクルーにのみ停止を指示する場合がある。この場合も白旗を用いるので、指示されたクルーは必ず従うこと。

なお、何らかの理由でレース全体を止める場合、主審は赤旗を振り、鐘を鳴らし『止まれ』と指示をする。

レース中、極端に遅れたクルーを審判艇が追い越す場合がある。この際、追い越されたクルーは波を被ることになるが、自分の遅れたせいでもあるので忍んでほしい。

審判は、危険及び違反を予知したときとっさに鋭く言葉を発して安全を確保しようとする。例えば、緊急度に応じ「止めなさい」「止めろ」といった言葉を使用するが「止めてください」は用いない。  
審判の動作号令用語はインパクトが強く、いち早く相手に伝わる言葉を使用する。決して叱り飛ばす意味ではないので、誤解しないでほしい。

## 12 レース終了後

決勝線を通じたクルーは、審判艇が旗を揚げるまでゴール付近で待機すること。また、レースに対する異議がある場合は、主審が白旗を揚げる前に主審に申し出ること。

主審艇より白旗が揚がった場合はレースは成立となる。もし赤旗が揚がった場合、そのレースに何らかの疑義があることを示すものであるため、その場に待機し、主審の指示を待つこと。

## 13 レース中の選手の落水

レース中、不可抗力により漕手が落水してもそのクルーの着順を認める。ただし、漕手が故意に飛び込んだと認められる場合や、故意・過失を問わず舵手を欠いてゴールした場合、当該クルーは除外となる。

シングルスカルの場合、自力（他人の助けを借りず、艇を岸や審判艇等につけない）で乗艇し決勝戦を通過した場合は着順を認める。ただし、選手が救助を求めた場合や次のレースに支障がある場合及び危険な状態であると主審が判断した場合は救助する（途中棄権扱い）。転覆した際、手を使わず靴が脱げるよう、必ずストレッチャーの靴のかかとに紐をつけ、適切な長さ（7cm程度）に固定しておくこと。

## 14 無線通信機器の使用禁止

艇内に無線通信機器（携帯電話・トランシーバー・ラジオ等）を持ち込んだり、岸から拡声器又は無線通信で指示を与えることは禁止されているので注意されたい。

## 栄光の跡～鹿児島県高等学校新人ボート競技大会優勝校一覧

年度	舵手付フォア		舵手付クオドルプル		ダブルスカル		シングルスカル		備考
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
6									
7	鹿屋	鹿屋			鹿屋	出漕無し	鹿屋工業(柳崎)	鹿屋(井之上)	
8	川内	鹿屋			川内	鹿屋農	鹿屋(長屋)	出漕無し	
9	鹿屋農	鹿屋			川内	鹿屋農	鹿児島中央(岡山)	鹿屋(川畑)	
10	鹿屋農	鹿屋			鹿屋	出漕無し	鹿屋(平野)	鹿屋農(立迫)	
11	鹿屋	川内			川内	鹿屋農	鹿屋工業(伊佐川)	川内(西)	
12	鹿屋	鹿屋農			鹿屋	鹿屋農	鹿児島中央(岡山)	鹿屋工(野添)	
13	鹿屋工業	鹿屋			鹿屋農	鹿屋	鹿屋(西木場)	川内(森園)	
14			鹿屋	鹿屋農	鹿屋工	鹿児島南	鹿屋農(前野)	鹿児島南(寺田)	
15			川内	出漕無し	川内	鹿屋農	鹿屋農(木下)	鹿屋(南堂)	
16			鹿屋	鹿屋	鹿屋工	川内	鹿屋工(梅北)	鹿屋(岩坪)	
17			鹿屋工	鹿屋	鹿屋工	鹿屋	鹿屋工(八木)	川内(川畑)	
18			鹿屋工	川内	鹿屋工	鹿屋	鹿屋工(園田)	鹿屋(篠原)	
19			鹿屋工	鹿屋	鹿屋工	川内	鹿屋工(内之倉)	鹿屋(新留)	
20			川内	出漕無し	川内	鹿屋	鹿屋工(大隣)	鹿屋(篠原)	
21			鹿屋工	鹿屋	鹿屋工	鹿屋	鹿屋工(迫田)	川内(横山)	
22			鹿屋	鹿屋	川内	鹿屋	鹿屋(桑迫)	鹿屋(川村)	
23			鹿屋工	鹿屋	川内	川内	鹿屋工(馬場)	鹿屋(柿元)	
24			川内	出漕無し	鹿屋工	川内	鹿屋工(川原田)	鹿屋(本倉)	
25			鹿屋工	鹿屋	鹿屋	川内	鹿屋工(木下)	鹿屋(上京)	
26									

このプログラムに記載されている氏名その他の個人情報は、本大会の運営、開催目的達成のためだけに利用されるもので、その他の目的には一切利用できません。